

1990

軍機秘

海軍功績調査部長殿

元江蘇海防隊第一〇號ノ六 八月一日提出

自昭和二十年五月
至昭和二十年五月
月三十一日



九江警備隊戦時日記

九江警備隊

(目次)

一 作戰經過概要

附表第一 第二 第三

二 人員の現状

三 令達報告等

四 参考

(一) 戦訓

(二) 寫真

五 船體兵器機關等

(目次終)

日

支那	九	右	所
別備南方	九	伍	一
隊戒警南方	九	勢	般
=(ム合)天勤ハ(ス合)坤鄂		勢任別性	

一作戦後遺構要

自昭和二十年五月一日
至昭和二十年五月三十一日
九江警備隊對峙日誌

昭和二十年五月

九江警備隊

終	過	橋	要
<p>当隊既屬特設砲隊四七聯四一聯四一三 聯四四聯四以テ七〇。武ノ水道の砲隊 ノ三尾山灯形ノ總隊。〇半間常航路南 距岸五。米ヨリ掃海場三。半ノ三式掃 海ヲ開始ニタリ九四。迄ニ十航過終テ 四月二十五日ヨリ會社中ノ對岸偵道ニテ掃海 ハ四九。理線ヨリ四九。理線迄也距岸 三。米ヨリ掃海場三。米四。九理線ヨリ 四。六理線迄也距岸一。五米ヨリ掃海場</p>			
處分裁断ナシ			

記 事

二

西
勝

根拠地九ノ山

至ル場ニ本利及同船兵敵ノ密に輸送以上

武ノ其地隊配属場根派遣ニ特設砲隊
 四ノ三師武ノ上流ノ理由家鎮附近警
 砲中ノ四ノ二敵ノ機又及二機未襲爆
 聲三個投下ノ同隊直ニ攻東之ヲ東退セテ
 三三四敵ノ機北東ノ力ヲ未襲為隊
 八直ニ對空戦斗部署ニ就タラシ上流旋
 回ノ後三三ノ南西退退ニ三ノ八戦斗部署
 ナ撤ス
 四七四敵ノ機方方ノ力ヲ未襲為隊
 八直ニ對空戦斗部署ニ就タラシ一七四之
 南軍ノ四一七五ノ東方ノ飛來西方退
 退一八ノ三戦斗部署ヲ撤ス
 四三三三九九ノ四ノ二敵機爆者ヲ聞テ上流ハ
 直ニ對空戦斗部署ニ就テ三三四爆者
 西方ニ消テ三三九九戦斗部署ヲ撤ス

被
 撃
 隊
 員
 等
 被
 撃
 傷
 者
 等
 被
 撃
 死
 者
 等
 被
 撃
 捕
 虜
 者
 等
 被
 撃
 奪
 取
 物
 等
 被
 撃
 損
 害
 物
 等
 被
 撃
 損
 害
 者
 等
 被
 撃
 損
 害
 物
 等
 被
 撃
 損
 害
 者
 等

七	六	五	四	三
---	---	---	---	---

本島 一〇九 二〇 三〇	高島 一〇四 二〇 三〇	長島 一〇二 二〇 三〇	快晴 一〇三 二〇 三〇	南快晴 一〇二 二〇 三〇
-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------

交通保護海軍指揮地域確保要領敵軍力軍事施設

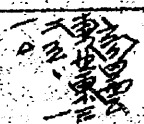

<p>六三編隊(佐田少尉指揮)八〇八五〇班 四月十日長洲下端引揚不置 半式振動型浮着機一個分解処分 三〇度投下</p>				

九 八

快晴 快晴

文部省運輸機司令部新設府政機要

一、七、三、敵、下、三、機、隊、の、九、機、を、米、機、隊、
 隊、八、道、對、峙、中、に、對、し、新、着、一、機、を、九、機、隊、
 旋、回、後、八、七、四、の、過、退、一、八、機、隊、
 部、署、を、撤、去、
 二、二、夕、田、原、鎮、附、近、警、戒、中、敵、機、襲、撃、ヲ
 受、ク、至、近、彈、一、機、を、破、損、損、害、セ、レ、揚、
 根、亦、遠、特、設、砲、隊、四、三、機、隊、對、テ、業、
 爲、特、設、砲、隊、四、三、機、隊、三、機、隊、ヲ、六、日、七、
 九、九、奔、現、場、派、遣、セ、テ、其、地、隊、外、道、將、
 設、砲、隊、四、一、機、隊、及、敵、一、機、之、カ、揚、揚、作、
 業、二、機、隊、本、夕、六、三、三、揚、揚、右、特、設、砲、
 隊、三、機、隊、機、隊、一、六、三、右、及、機、隊、看、日、本、
 製、鉄、形、之、三、揚、揚、形、体、調、査、ヲ、行、フ、

十一	十
	

東破

揚新信電令第十一號(三月二日)三依止
 中砲四隻(由三隻)中砲一砲三砲三砲
 一砲石灰砲着月一三砲三砲三砲同基地
 隊の砲ヲ武八其地隊一配屬ス

武八其地隊八其地隊岸ニ於テ浮流機
 要支那式(砲)一個揚收分解処カセリ
 三三三陸軍砲隊場所屬隊力丸(七三)相
 イヤ(曳艇)徐家之標下流ニ三三砲掃海
 水路外下中砲砲隊中ノコイター
 一隻ト共ニ沈没セルヲ以テ附近警戒中ニ為テ
 既屬砲艇三隻保護ヲ圖リ現場ニ急艇
 乘員(三三)名ノ救助ニ當リト共ニ官湖隊附
 近ニ停着セル他ノコイター一一隻ノ警戒ニ當
 リ之ヲ砲隊場ニ引渡セル

ハ九三三敵アノ三機西ノコイター三隻ヲ
 一機ヲ捕テ
 一機ヲ回信ナシ

十一

快勝
二九六

岸地区及陸軍飛行場ヲ破壊シテ
 三三三部隊降ヲ命ジ八直ニ陸軍部隊ト
 共ニ之ヲ攻撃セ九四八西方ニ退セセキ
 戦斗部隊ヲ撤ス
 三三三依リテ無人街火災ヲ生シタリ以テ部隊
 八直ニ防火隊ヲ派遣シ之ヲ消スニ努ム一
 時間ニテ鎮火取極セリ
 三九四三敵ノ自機東方ヨリ飛来シ五〇半
 三三三又ニ未襲ハ岸地区ニ銃撃ス又其
 地條八直ニ之ヲ攻撃セ九四八西方ニ退セ
 四二四三敵ノ自機南方ヨリ飛来襲撃隊
 八直ニ對テ銃撃ヲ都度行ハタリ上空
 同後南方ニ退退一自機戦斗部隊ヲ撤ス
 三六〇六敵ノ自機西方ヨリ飛来襲撃
 隊八直ニ對テ銃撃ヲ都度行ハタリ上空
 旋回シ後南方ニ退退一自機戦斗部隊ヲ撤ス

被撃ナシ

四二四三敵ノ自機南方ヨリ飛来襲撃隊
 八直ニ對テ銃撃ヲ都度行ハタリ上空
 同後南方ニ退退一自機戦斗部隊ヲ撤ス
 三六〇六敵ノ自機西方ヨリ飛来襲撃
 隊八直ニ對テ銃撃ヲ都度行ハタリ上空
 旋回シ後南方ニ退退一自機戦斗部隊ヲ撤ス

十	
高島	

六三三三 中支艦運由形南者乃三三三一 又
 艦(武)以下流谷有標射岸(巨岸)五
 〇市附近(常形路外)下中艦運
 一 亦設セルヲ以テ成定基地隊八道艦
 二 民形三三亦遣之故助作事(從事)セ

三三三 敵下(四)換南(四)三(二)來襲在泊
 砲艦及中(四)砲艦(三)當隊(三)三三三砲
 艦隊(三)合(二)八道(三)陸軍部隊(三)共(三)之
 攻襲(三)三(四)南(四)東(退)セ(三)三(四)八(四)敵(一)
 部隊(三)手(撤)ス
 三三三 砲艦基地隊(八)不(二)平(後)大(五)廟(陸)軍
 警備隊(負)七(名) 鄭(軍)校(身)軍(第)十六(位)
 隊(一)計(代)三(三)三(道)東(砲)有(二)三(敵)大(部隊)
 三 逆襲(受)セ(ル)報(依)道(三)道(三)砲(艦)ヲ
 亦(遣)之(不)亦(援)二(赴)ヲ(如)上(逆)東(隊)及(石)
 及(陸)軍(警)備(隊)負(輸)送(任)務(一)從(事)

三三三 砲艦基地隊(八)不(二)平(後)大(五)廟(陸)軍
 警備隊(負)七(名) 鄭(軍)校(身)軍(第)十六(位)
 隊(一)計(代)三(三)三(道)東(砲)有(二)三(敵)大(部隊)
 三 逆襲(受)セ(ル)報(依)道(三)道(三)砲(艦)ヲ
 亦(遣)之(不)亦(援)二(赴)ヲ(如)上(逆)東(隊)及(石)
 及(陸)軍(警)備(隊)負(輸)送(任)務(一)從(事)

古

三三三
三三三
三三三

<p>三三三三九三南軍一敵機隊三回又為隊道 二対空戦斗部隊一初ノ敵機一機ハ九ノ東方 旋回後世方請ニ三三四他ノ機南軍ヨリ 飛来九ノ西方旋回後西方三請工機三三九 戦斗部隊ヲ撤ス</p>	<p>三三三三九三南軍一敵機隊三回又為隊道 二対空戦斗部隊一初ノ敵機一機ハ九ノ東方 旋回後世方請ニ三三四他ノ機南軍ヨリ 飛来九ノ西方旋回後西方三請工機三三九 戦斗部隊ヲ撤ス</p>	<p>三三三三九三南軍一敵機隊三回又為隊道 二対空戦斗部隊一初ノ敵機一機ハ九ノ東方 旋回後世方請ニ三三四他ノ機南軍ヨリ 飛来九ノ西方旋回後西方三請工機三三九 戦斗部隊ヲ撤ス</p>
<p>三三三三九三南軍一敵機隊三回又為隊道 二対空戦斗部隊一初ノ敵機一機ハ九ノ東方 旋回後世方請ニ三三四他ノ機南軍ヨリ 飛来九ノ西方旋回後西方三請工機三三九 戦斗部隊ヲ撤ス</p>	<p>三三三三九三南軍一敵機隊三回又為隊道 二対空戦斗部隊一初ノ敵機一機ハ九ノ東方 旋回後世方請ニ三三四他ノ機南軍ヨリ 飛来九ノ西方旋回後西方三請工機三三九 戦斗部隊ヲ撤ス</p>	<p>三三三三九三南軍一敵機隊三回又為隊道 二対空戦斗部隊一初ノ敵機一機ハ九ノ東方 旋回後世方請ニ三三四他ノ機南軍ヨリ 飛来九ノ西方旋回後西方三請工機三三九 戦斗部隊ヲ撤ス</p>

十五

朝鮮
西
二

西の東遷セシ

三七八ノ敵ヤシハ機石反卷ニ未嘗海軍力

空砲ニ付近ヲ後據東スルハ反卷其地隊

ハ道ニテ攻東世西ノ東遷セシ

四十四夜九ノ降下ヤ中ノ軍需都形第三

橋持丸彭天ノ流紋ニ強ニ於テ地淵サシ

ノ報依リ彭其地隊ハ道ニテ之ノ敵難

為ニシテ強砲隊(指揮中乘艇)ヲ亦

遣引却ニ努メタルニ島洲ニナルガ先ツ

乘負ヲ收客作業中止ハハコラシテ初附

近避者中ノ測四ノ場力引却作業ニ從事

翌十六ノ一〇ニ島洲ニ成功同形ヲ下セ

ルニテ

三七八ノ敵ヤシハ機石反卷ニ未嘗海軍力
空砲ニ付近ヲ後據東スルハ反卷其地隊
ハ道ニテ攻東世西ノ東遷セシ
四十四夜九ノ降下ヤ中ノ軍需都形第三
橋持丸彭天ノ流紋ニ強ニ於テ地淵サシ
ノ報依リ彭其地隊ハ道ニテ之ノ敵難
為ニシテ強砲隊(指揮中乘艇)ヲ亦
遣引却ニ努メタルニ島洲ニナルガ先ツ
乘負ヲ收客作業中止ハハコラシテ初附
近避者中ノ測四ノ場力引却作業ニ從事
翌十六ノ一〇ニ島洲ニ成功同形ヲ下セ
ルニテ

朝鮮
西
二

日本
海軍
歴史

七
六

六

一八
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一〇二七九の西の敵艦隊を向て当隊直
 対艦隊が到着し、砲撃を繰り返す。対岸
 艦隊も砲撃を繰り返す。二〇二四の敵艦隊が
 撤退す。

二〇二九の敵艦隊が南の海に退き、東に
 進出する。我々の砲撃隊は、砲撃を繰り返す。
 東に当隊は三三三の砲艦隊を合し、八直艦隊
 軍部隊と共に之を攻撃。九四三四の東

二〇三〇の西の敵艦隊を向て当隊直
 対艦隊が到着し、砲撃を繰り返す。対岸
 艦隊も砲撃を繰り返す。二〇三〇の敵艦隊が
 撤退す。

二〇三三の西の敵艦隊を向て当隊直
 対艦隊が到着し、砲撃を繰り返す。対岸
 艦隊も砲撃を繰り返す。二〇三三の敵艦隊が
 撤退す。

二〇三六の西の敵艦隊を向て当隊直
 対艦隊が到着し、砲撃を繰り返す。対岸
 艦隊も砲撃を繰り返す。二〇三六の敵艦隊が
 撤退す。

被
下

被
下

丈

三三〇
三三〇
三三〇

退セシク九立ニ戦キ初者撤ス
 三九五ノ石ノ前様修家湯附近至る中ノ
 当隊直屬ニ病死候者録書入同取直ニ之
 ト又戦四方ニ退セシク
 四九三九敵ノ機車方カシ武文ニ來襲
 以岸ヲ反覆修家ス武文其地隊ハ直
 ニ之ヲ攻東四方ニ退セシク

十六夕夜九立直下通ニ敵ノ投下セル機
 二所ニカニ其地隊ハ屬三所少射候
 揮ラカ六三〇カニ弁非道官湖港上流一
 程半ヨリ上三六〇半間ハ水路ヲ弁非道
 二依ル誘爆処分ヲ官地ニ三一八一五取投
 三三三三カニ西方ニ敵機標表ヲ向メト隊ハ
 直ニ対候戦ヲ初者ニカニクルニ探表者車
 方ニ消去ニ二四ニ戦ヲ初者ヲ撤ス

敵
三三〇
三三〇

被
山相
四
二

使用
三三〇
二

	三十一	三十一
--	-----	-----

	高島 三十一 三十一	本島 三十一 三十一
--	------------------	------------------

沙市方面警戒隊派遣中ノ当隊三編
六編砲艇カニ派着

石伏砲臺基地隊既屬特設砲艇四三編
ハ二十夕々刻黃鎮口江岸ニ出陣セリトノ
報ニ依リ石伏砲臺基地隊ハ本夕艦水十時
ヲ派遣陸軍機前夜形ノ協カヲ得テ極
力射撃ニ努メタルモ高洲セキ依ツテ増大ラ
侍ツ事トシ一先ツ作業ヲ中止致投セム
本夕揚子電令第三七編ニ依リ機備形
船中康第三青山当隊既屬ノ下ニ
定メス

陸軍機備形幸徳丸三三及二二〇頃カ
如上流徐來多標上流ハ三軒上中先
洲村橋附近哨戒中ノ当隊砲艇三三引
卸ヲ試シタルモ高洲セキ依ツテ三三及二

番

三

高

二六三
二六三

三三三

其和隊ヨリ砲艇一隻(其他自四名乗
 機一艇機一機行)ヲ派遣登陸セリ
 九ノ直下道掃海中ノ特設砲艇四七號
 四八號ヲ二十三夕八〇〇現場ニ派遣之ガ
 引卸代業ニ從事シ九三〇新洲ニ如セシ
 X
 二五月二十四日揚都電令第三九號依リ
 第三砲艇隊(馬田久)本夕上海ニ向テ
 出立セリ
 二五月二十四日揚都電令第三九號依リ
 二官湖路ニ新一三〇〇半ヨリ上夕三八〇
 弗同南岸ヨリ三〇半掃海協隊ニ〇半
 三〇十艇過テ了掃隊ハ各其地ニ散
 投セリ
 二五月二十四日揚都電令第三九號依リ
 第三砲艇隊(馬田久)本夕上海ニ向テ
 出立セリ
 二五月二十四日揚都電令第三九號依リ
 二官湖路ニ新一三〇〇半ヨリ上夕三八〇
 弗同南岸ヨリ三〇半掃海協隊ニ〇半
 三〇十艇過テ了掃隊ハ各其地ニ散
 投セリ
 二五月二十四日揚都電令第三九號依リ
 第三砲艇隊(馬田久)本夕上海ニ向テ
 出立セリ

此今機場ナシ

五十六

五十五

三月二十八日

三月二十八日

南洋三艦隊係本多と海軍の力に於

一、澎湖其地隊ハ二十三日ハ馬島鎮守
 二、澎湖附近に敵新田軍隊一五〇名北岸
 三、南岸に渡河セリト報レテ之ハ計
 四、赴ク計陸軍部隊輸送ニ本多
 五、三三號砲ヲ派遣シテ之ヲ該地附近
 六、計隊ヲ揚陸セシメテ後取投セリ
 七、二四三敵ノ砲ヲ二來襲ト爲前
 八、陸軍飛行場ヲ爆撃投下力ハ上流
 九、避給ル陸軍ヲ一ラコシタ
 十、陸軍部隊ト共ニ之ヲ攻退二四九四力
 十一、東退二四四敵ヲ撤ス
 十二、黃龍口ノ岸ニ生洲ハ儘附近警戒中
 十三、特設砲艇四二艘ハ一四〇頃來襲セ
 十四、敵ノ三機ノ砲艇ヲ受ク自機直ニ之ヲ
 十五、攻退ニ退セリ

一、野戦
 二、機雷投
 三、被
 四、被
 五、機雷投
 六、機雷投
 七、機雷投
 八、機雷投
 九、機雷投
 十、機雷投
 十一、機雷投
 十二、機雷投
 十三、機雷投
 十四、機雷投
 十五、機雷投

三三

三三 南快
三三 四陸

艦水十辨ハ新去勢ヲ中一四四増来
 襲セシ敵Pの回戦銃東ヲ受ク同戦直
 二夜連之ヲ退還セリ
 艦水十三辨ハ夜空下流ノ十理清河被
 口世岸ノククレクレノ燃言中一四四項
 米襲セシ敵Pの回戦銃東ヲ受ク同
 艦直二夜連之ヲ退還セリ
 六四ノ八敵Pの回戦銃石火砲ニ米襲其地
 上流陸軍備物倉庫ヲ銃爆果ス石火砲
 防兵隊同基地隊協ノ直二夜連一三。一棟中塔
 五之ヲ退還セリ

五月二十二日揚子運令第三七辨ニ依ル
 徴備形中康カニ着

五

八

三三三
三三三
三三三

三三三
三三三
三三三

三八三〇九龍川河上流約一三桿也距岸
五〇米附近陸軍砲台場汽艇不送
宏利刃敵勢曳形艦舟共沈没セリ
当隊公道砲艇ヲ派遣之ハ故難ニ場ヲ乘
負ハ大部分ヲ救助セリ

支那方面砲隊司令第十九聯ニ依リ本夕
昨第三十一三三砲隊ヲ揚子江部隊ヨリ
除カレ中支部隊ニ編入セラル

二〇七九〇方ニ敵機操縦者ヲ自ラ隊ハ
直ニ射殺シテ部隊ヲ沈メ敵機ハ四機也
方上空ヲ串方ニ通過一〇九射撃部隊
ヲ撤ス
三三八敵中隊一機砲方ヨリ力ニ來襲當
隊公道ニ射撃射撃部隊ヲ沈メタル也上
空砲台同後世東通退一三八射撃部隊

三	三
<p>三三三 三三三 三三三</p>	<p>三三三 三三三 三三三</p>
<p>一七二五敵軍の機南のり九に米襲九 七五流三遊治セルコライノ一三三 八直三陸軍部隊ト共ニ之ヲ攻襲一七三 二重退七ノ一七三ノ八戦ヲ部累ヲ撤ス</p>	<p>ヲ撤ス 三二五六九と四ノ一ニ部隊操業ヲ聞テ少隊 八直ニ対空戦ヲ部累ニ就ク敵機一機 力上工定ニ東方通過ニ三三三戦ヲ部累ヲ 撤ス 三二一六敵下機ニ中ヲ力ニ米襲當 隊八直ニ対空戦ヲ部累ニ就クタルニ南 方通過ニ三三三戦ヲ部累ヲ撤ス 三四二敵下機ニ中ヲ力ニ米襲當 隊八直ニ対空戦ヲ部累ニ就クタルニ南 方通過ニ三三三戦ヲ部累ヲ撤ス</p>
<p>被襲ナシ</p>	

敵機所在及数

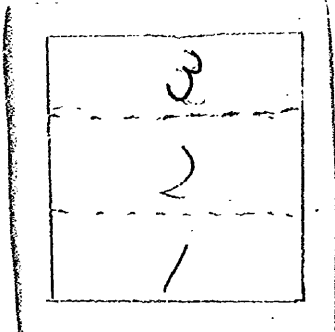

昭和二十年五月

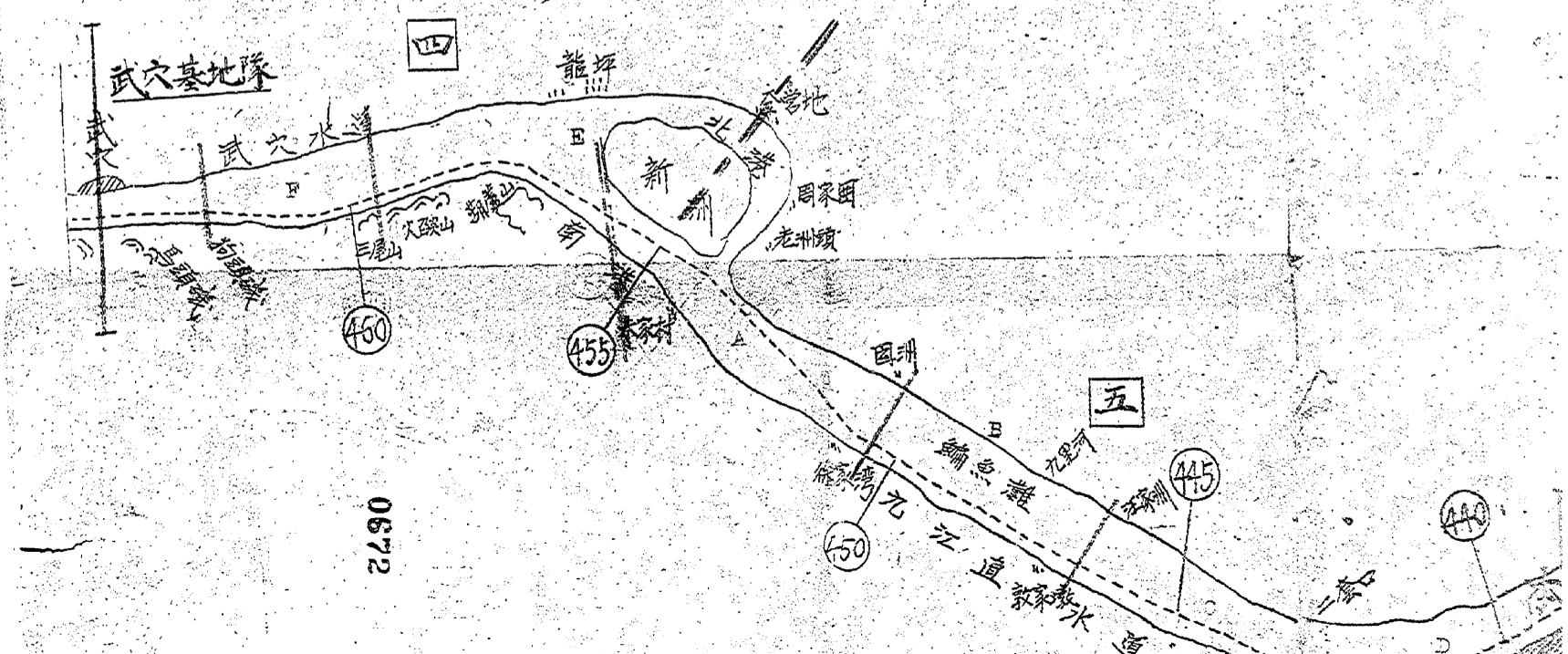
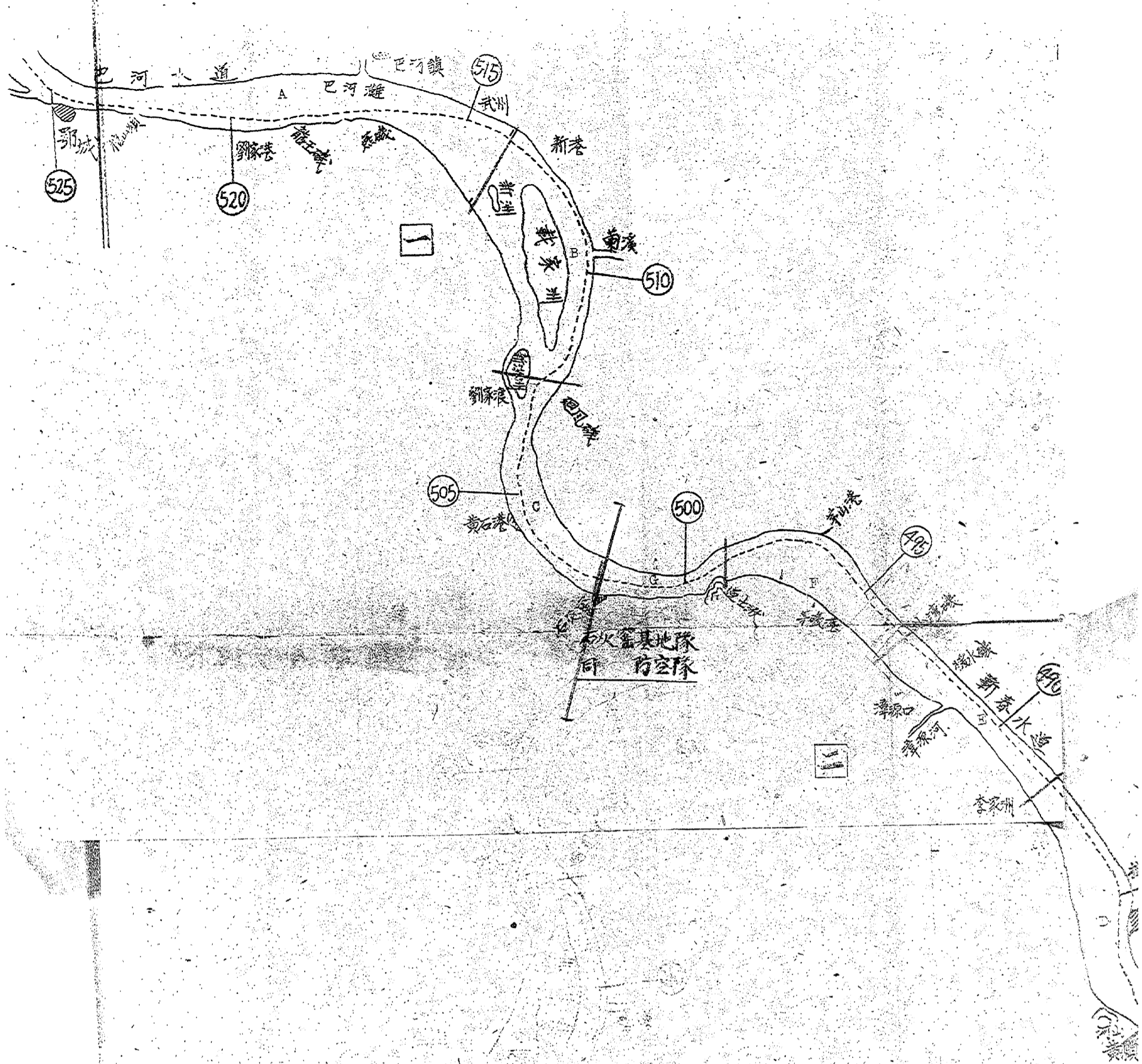
三十一	三十	二十九	二十八	二十七	二十六	二十五	二十四	二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日
三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	敵機
二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	敵機
二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	敵機
二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	敵機
二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	敵機
二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
一〇	〇九	〇八	〇七	〇六	〇五	〇四	〇三	〇二	〇一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	敵機

不明

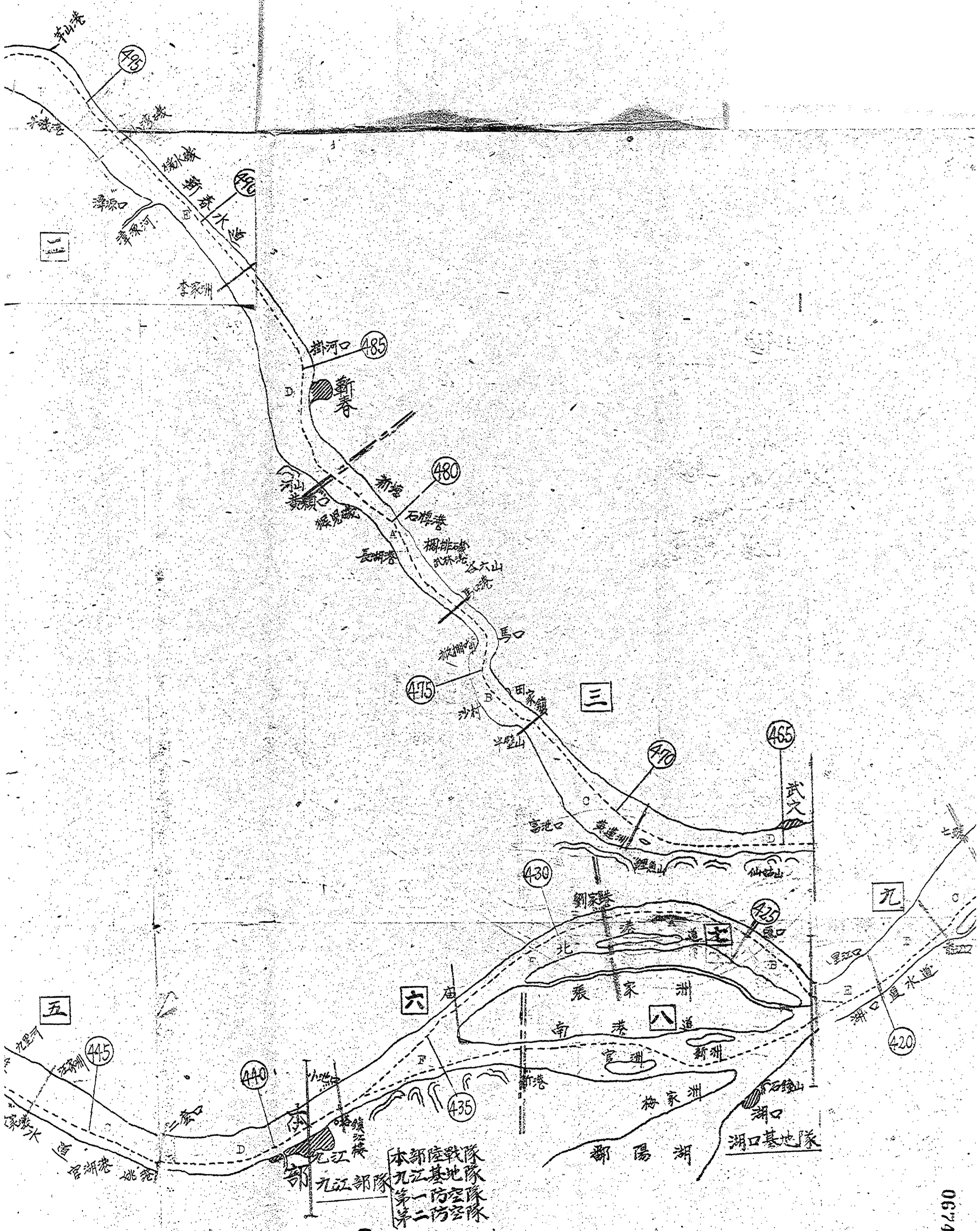
記事

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>2年3月29日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 菊地博見 </p>	



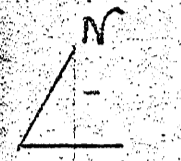
0872



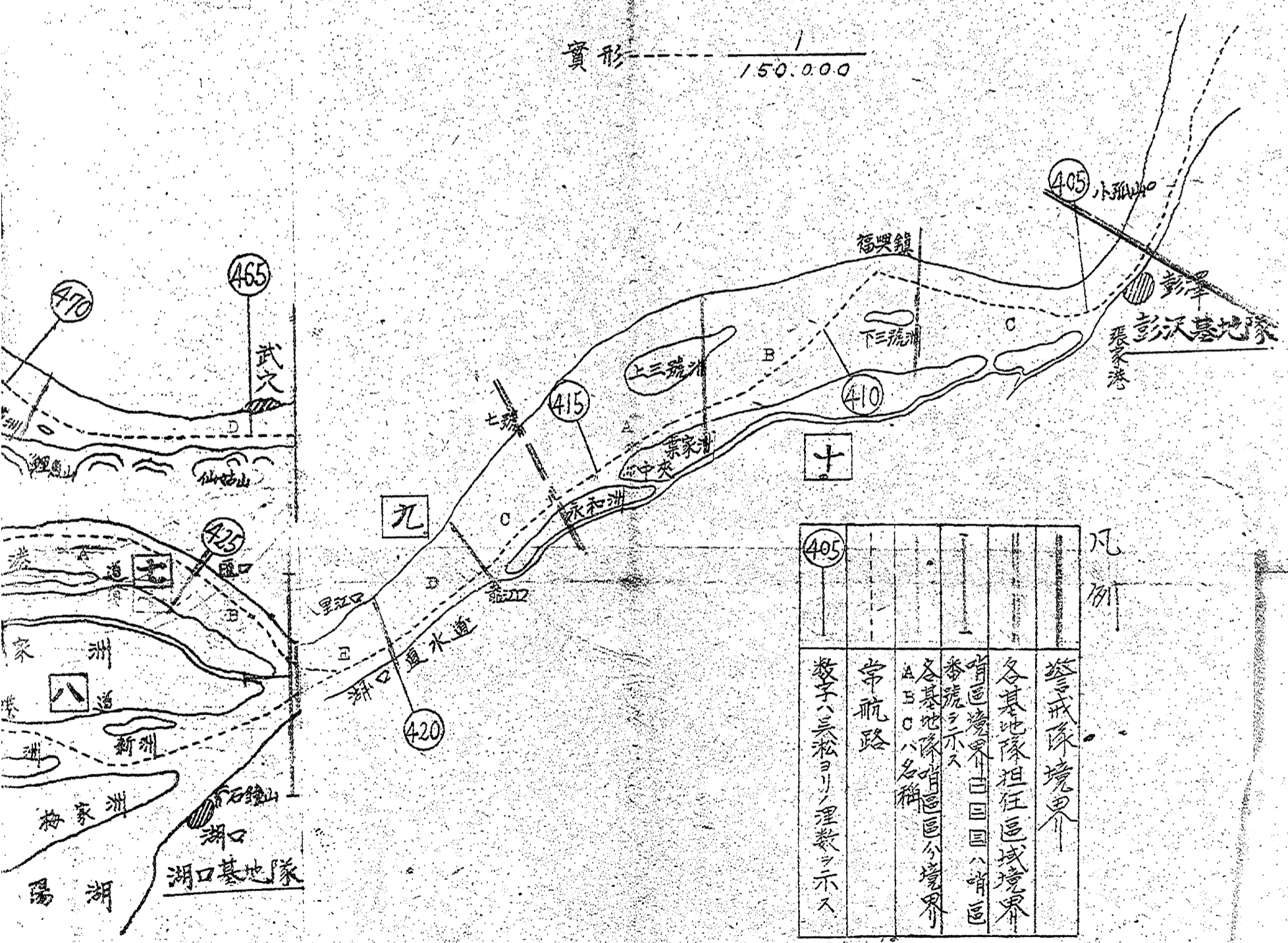
0673

0674

附表第一
警備要図



實形 1/150,000



405					
数字ハ兵船ヨリノ埋敷ヲ示ス	常航路	A B C ハ名稱	省區境界ヨリヨリハ省區番號ヲ示ス	各基地隊省區區分境界	各基地隊担任區域境界
					警備隊境界

0674

附表第二 附屬船艇行動

日	船
三十一	江
三十	江
二十九	江
二十八	江
二十七	江
二十六	江
二十五	江
二十四	江
二十三	江
二十二	江
二十一	江
二十	江
十九	江
十八	江
十七	江
十六	江
十五	江
十四	江
十三	江
十二	江
十一	江
十	江
九	江
八	江
七	江
六	江
五	江
四	江
三	江
二	江
一	江
	號四
	號一砲中
	號二
	號三
	號四
	號五
	號六
	號七
	號二十條大
	號三十
	號四十
	號八十條小
	號九十
	號一十二水艦
	號二十二
	號一十三艇內

三十一	三十	二十九	二十八	二十七	二十六	二十五	二十四	二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日	船
湖				湖				湖				湖				湖					湖										號二十三	艇火內
	彭			彭				彭				彭				彭					漢			漢							號三十三	
																															號三十四	艇汽
				湖				湖				湖				湖															號六十四	
	湖			湖				湖				湖				湖															號八十四	
江				九				江				九				江															艇號一十六	
																															艇號二十六	
								湖				湖				湖															艇號三十六	
江																															艇號設特	
																															號七〇四	
江				九				業作海掃				江																			號〇一四	
				類				黃				毫				灰															號二一四	
				毫				灰				石				毫															號三一四	
				文				武				毫				灰															號四一四	
江				九																											丸康中	
穴				武				穴				武				穴															號十餘中揚	

(慶安) 屬新船輪華中

三十一	三十	二十九	二十八	二十七	二十六	二十五	二十四	二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日	列	船
←										窰灰石					窰灰石					(口漢) 属 附 根 揚					號二十 砲中								
←										石 窰					河 巴					窰灰石					窰 (")					號三十			
←										武					江九					←					號三 水 艦 根								
武					武					武					武					武					號五								
←										武					←					武					號六								
←										武					江九					←					號七								
←										既 復 入 根 揚					窰灰石					窰灰石					號九								
窰灰石										春 斬					窰 (口漢) 属 附 根 揚					號十													
窰灰石										窰 灰					石					九					號二十								
窰										灰					石					←					號 砲 號 特 號 五 四								

示 戒 哨 動 移 八 印

艇 砲 遣 派 外 隊

隊 戒 警 面 方 口 漢

隊 戒 警 面 方 慶 安

考 備

附表第三九三〇方面艦隊配備及装備

九三〇											配 備						
九三〇											部 隊 及 船 艇						
本 部						本 部					(所 在)	入 員 (括弧内首数、 根其他の兵数、 亦())	其 他				
(元寇)		隊	戰	陸	部	本	指 揮 小 隊	第 一 小 隊	第 二 小 隊	通 信 隊				工 作 隊	自 動 車 隊	医 務 隊	主 計 隊

主要兵器 口径数
 二五口径聯裝機銃
 十一口径軍裝機銃
 十一口径機銃
 七七口径機銃
 輕機銃
 小銃
 拳銃
 八口径自動拳銃
 九口径自動機銃
 九口径特設機銃
 丁式機銃
 丁式機銃
 丁式機銃
 丁式機銃

数 記
 一 指 揮 小 隊
 二 第 一 小 隊
 三 第 二 小 隊
 四 通 信 隊
 五 工 作 隊
 六 自 動 車 隊
 七 医 務 隊
 八 主 計 隊
 九 本 部 附 属 隊
 十 本 部 附 属 隊
 十一 本 部 附 属 隊
 十二 本 部 附 属 隊

6290

0858

備			配			面			方		
隊						部					
九江基地隊			第二防空隊			第一防空隊					
新編 至系別 陸道別	六六號 六六號 六六號	四號 六號 八號	基地隊	(九二)	(九二)						
			二				二				
			一七				六八				
三五七	三五七	三五七	三五七	三五七	三五七	三五七	三五七	三五七	三五七	三五七	三五七
一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五
輕機	七七機銃		其他機雷處分員等	三五海具	三五機銃	三五機銃	三五機銃	三五機銃	三五機銃	三五機銃	三五機銃
三	一		若干	四	二	二	二	二	四	一	一
四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五
四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五
四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五

0890

0881

九 江 下 流 方 面

自 張家 洲 北 港 道 劉 家 港 及 同 新 港 至 永 和 州 開 揚 子 湖	百 張 家 洲 北 港 道 劉 家 港 及 同 新 港 至 永 和 州 開 揚 子 湖	百 張 家 洲 北 港 道 劉 家 港 及 同 新 港 至 永 和 州 開 揚 子 湖	百 張 家 洲 北 港 道 劉 家 港 及 同 新 港 至 永 和 州 開 揚 子 湖	百 張 家 洲 北 港 道 劉 家 港 及 同 新 港 至 永 和 州 開 揚 子 湖	百 張 家 洲 北 港 道 劉 家 港 及 同 新 港 至 永 和 州 開 揚 子 湖	百 張 家 洲 北 港 道 劉 家 港 及 同 新 港 至 永 和 州 開 揚 子 湖
汽艇 43 46 48 號	內火艇 31 32 33 號	小艇 19 號	大艇 12 13 號	中艇 2 5 號	基地 像 (湖口像)	
					員 計	特設艇 401 410 號 抽水 3 夕 號
					二五	
		七三			三〇四	
					二一	
小鏡	七七耗機鏡	輕機	小鏡	丁式輕便無線電信機	七七耗機鏡 輕機 小鏡	小鏡
六	一五	三	二	二	二	八
要令等七號三 依市康九音手 合九江有配係	中艇五號大琴 三號內火艇 號五月九台歌 其他隊二船 其更改 更改八 中艇五號五月 已中艇六號五月 至廿五號五月 隊派遺中艇 級隊					

上 五 九			備 配		
武穴基地隊 <small>自安瀬 新洲上 揚子江</small>			人員計	彭澤基地隊 <small>湘湖 經湖 揚子江</small>	
揚根艇 405 號	揚水艇 5 6 號	揚根艇 407 413 414 號	基地隊 (武穴)	基地隊 (彭澤)	江 62 63 號艇
(一三)	(二四)	(一)	六	一	
(一三)	(二四)	(二七)	一五四	一六	
(二四)	(五)	(一)	二	一	
小銃	七七 榴發銃	重輕 榴發銃 三式掃射具	七七 榴發銃 小銃 拳銃	七七 榴發銃 小銃 小掃射具 其他機關槍 丁式輕便無線電信機	
六	七	二	三 二 一 一 一	若 一 一 一 九 二 一	
六看配屬	亦五月古武	揚根中隊	揚根中隊 八配屬要員		

備配面方流			
慶安 安慶基地隊	人員計	石灰窯防空隊 (石灰窯) 基地隊 (石灰窯) 揚根 船水 9 12 號	
		(三)	(一)
		(八三)	(二一)
一	(七四)		(一)
二	(七三)	水 重 小 機 機 機 後會處公吳若	三 五 種 單 裝 機 銃 七 七 機 銃 七 七 機 銃
三	(七四)	其 他 掃 蕩 機 具 後會處公吳若	一 二 三 五 各 一 二
九	(七四)	七 七 機 銃 七 七 機 銃 七 七 機 銃 七 七 機 銃	一 二 三 五 各 一 二
三	(七四)	七 七 機 銃 七 七 機 銃 七 七 機 銃 七 七 機 銃	一 二 三 五 各 一 二
三	(七四)	七 七 機 銃 七 七 機 銃 七 七 機 銃 七 七 機 銃	一 二 三 五 各 一 二

方戒		旅			外		隊		
方戒	警	隊戒	警流	上	方戒	警	隊戒	警面	方
石首基地隊	監利基地隊	小糸 18 號	中砲 47 號	城陵磯基地隊 (城陵磯)	大傘 15 號	揚根司令部	汽艇 41 44 47 49 號	安慶防空隊 (安慶)	(安慶)
		二	一					一	
二六		一九	二一		六	四	二八	五九	
小輕 七七 砲機銃	十三 砲機銃 七七 砲機銃	丁以 輕便無線電信機	小輕 七七 砲機銃	拳小 七七 砲機銃	小輕 七七 砲機銃		小輕 七七 砲機銃	長八 砲機銃 三五 砲機銃 三五 砲機銃 三五 砲機銃 三五 砲機銃 三五 砲機銃	丁以 輕便無線電信機
七二三一		二六二三	四二一一	二一一			八七	五二一一	一一

人員合計	遣			
	入員計	揚根上海派遣隊	揚根上海派遣隊	南隊
揚根其他	九			中砲ノ3、6號
九	五			
二	五			
九	二	三	三	
五	二			
七	一			

二 人員現狀
(不) 職員官氏名

部	職	主	務	官	氏	名	記	事
司令	司令			大佐	龍岡	長久		
本内務長	副長	機關長	各取務執行	少佐	永田	榮一	五月十日任少佐同日補當隊内務長五月十日着任	
隊附	通信士兼情報主任	副官		少尉	高橋	一成		
司	第一分隊士兼人事主任			同	千藤	康夫	五月十五日兼人事主任 兼人事主任任附	
軍医長	軍医長	第四分隊長		中尉	栗崎	吉郎	五月十日任少佐	
隊附	主計長	功績主任		主大尉	前田	紀太郎		
隊附	廣務主任			主小尉	横田	正敏		
同	主計長			主見習	菊谷	良一		
同	掌理長	第五分隊長		主曹長	倉橋	正二		

隊		部		江		九						
同	同	同	同	同	同	同	隊附					
九江基地隊指揮官附	機械長第三分隊士	通信隊長兼通信長兼航海長	機關長附兼第三分隊士	第一防空隊指揮官附	陸戰隊指揮官隊長兼砲隊長兼兵副司令	九三部隊指揮官附	陸戰隊第一小隊長甲校士官	第一防空隊指揮官	陸戰隊第一小隊長甲校士官	九江基地隊指揮官兼內務長	九江基地隊指揮官兼副長砲術長航海長 通信長兼機關長各隊務執行内務長 第一分隊長各隊務代理兵司令 營造物主任	
同	機曹長	兵曹長	同	同	同	同	同	同	同	少尉	大尉	
井口保美	弘田時治	渡邊十寸史	西塚忠志	富山暉道	藤井淳三	壽美田三郎	坪田彦	左谷哲一	勝部重鐵	早馬宗人	石田守人	
			同	同	五月十日任少尉	五月十日任士官 兼甲校士官	五月十日任士官 兼陸戰隊指揮官				五月十日任大尉	五月十日任大尉 兼副長砲術長各隊務執行 内務長兼第一分隊長各隊務代 理營造物主任各隊務代理 五月十日任九江基地隊指 揮官兼陸戰隊指揮官附

湖		其				地		隊	
同	隊附	同	同	同	同	同	同	同	同
第三分隊長	機曹長	湖口基地隊附	湖口基地隊附	湖口基地隊附	湖口基地隊附	湖口基地隊附	湖口基地隊附	湖口基地隊附	湖口基地隊附
八幡幾治	水尻繁雄	機曹長	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉	少尉
村田義盛	柏葉幸三郎	機曹長	前原茂美	小山雅雄	前原茂美	前原茂美	前原茂美	前原茂美	前原茂美
五月日任機曹長同日兼隊附	五月日任機曹長同日兼隊附	五月日任機曹長同日兼隊附	五月日任機曹長同日兼隊附	五月日任機曹長同日兼隊附	五月日任機曹長同日兼隊附	五月日任機曹長同日兼隊附	五月日任機曹長同日兼隊附	五月日任機曹長同日兼隊附	五月日任機曹長同日兼隊附

揚根				派出元		備考		隊外派遣								
武	石	石	石	主	務	官	氏	名	記	事	隊	附	同	同	同	同
武	石	石	石	武	石	大	後	治	五月十日着任	五月十日着任	安慶倉隊	隊指揮官	同	同	同	同
六	原	原	原	六	原	尉	藤	治	五月十日着任	五月十日着任	隊	隊指揮官	城	城	城	城
其	原	原	原	其	原	尉	田	治	五月十日着任	五月十日着任	隊	隊指揮官	後	後	後	後
地	原	原	原	地	原	尉	田	治	五月十日着任	五月十日着任	隊	隊指揮官	磯	磯	磯	磯
隊	原	原	原	隊	原	尉	田	治	五月十日着任	五月十日着任	隊	隊指揮官	磯	磯	磯	磯
指	原	原	原	指	原	尉	田	治	五月十日着任	五月十日着任	隊	隊指揮官	磯	磯	磯	磯
揮	原	原	原	揮	原	尉	田	治	五月十日着任	五月十日着任	隊	隊指揮官	磯	磯	磯	磯
官	原	原	原	官	原	尉	田	治	五月十日着任	五月十日着任	隊	隊指揮官	磯	磯	磯	磯

令	隊外兼遣					石炭産基地隊	武六基地隊	彭澤基地隊	湖口基地隊	九龍基地隊	第二防空隊	第一防空隊	本部陸戰隊	水部	兵科	機關科	工作科	看護科	主計科	其他	計
	上海方面根據地隊	南京方面警戒隊	沙市方面警戒隊	上流警戒隊	漢口方面警戒隊																
計	五二六	三〇	三六	一六	二九	八九	一	一五	八〇	三七	六五	一一三	三三	一	一四	二二	六	一五	一三九	一七六	一七六
	一三一		一〇	九	二	一三			四六	一七	一		三三								
	六								五												
	二二					三			二												
	三七					五			五												
	四八					一			一												
	七六一	三〇	三六	二六	四〇	一一			一三九	一六九	六八	一一六	七六								七六

(以下士官、兵及其他ノ員數(五月一日現在))

三令達 報 告 等

(一) 一 般

- (一) 一 般
- (二) 機 留 関 係
- (三) 敵 機 出 撃 状 況
- (四) 中 國 空 軍 動 向 係

日 時
受 日 時
(通 報)

今 達 報 告 等

別 種

九 警 機 隊 第 一 〇 三 二 五 号 電
怒 呂 島 機 隊
揚 根 機 隊

九 警 機 隊 第 一 〇 三 二 五 号 電
一 彭 沢 砲 艇 基 地 施 設 完 成
二 支 那 方 面 艦 隊 機 隊 第 一 〇 三 〇 五 号 電 依 照 時 為 隊 附 ヲ 命 じ せ じ ぬ 毛
ノ 本 日 本 職 務 披 揮 下 入 上 九 方 第 一 防 空 隊 編 入 せ じ

揚 根 機 隊
音 一 六 三 〇
九 方 第 一 防 空 隊

揚 根 機 隊 第 一 〇 三 二 〇 号 電
揚 根 信 電 令 第 一 六 號
一 音 四 〇 中 砲 四 隻 (五 一 〇 一 三 一 〇 四 號) 九 方 第 一 派 遣 入
二 艦 水 九 號 修 理 期 間 中 艦 水 一 〇 號 九 方 第 一 派 遣 入
三 神 戶 兵 曹 長 (石 原 砲 艇 艇 基 地 隊 附) 八 右 再 飛 機 披 揮 石 原 砲 艇 機 隊 入 上

石 原 砲 艇 機 隊
二 日 一 七 一 〇
九 方 第 一 防 空 隊

九 警 機 隊 第 一 〇 三 二 〇 号 電
三 式 掃 海 機 特 種 以 上 二 科 機 隊 列 三 南 洋 行 々 通 当 上 是 為 高 三 八
当 防 艦 隊 派 出 可 又 中 砲 四 下 下 外 特 種 二 〇 加 へ 丸 六 好 都 令 ナリ
二 現 狀 三 八 令 同 如 九 防 空 隊 三 科 機 隊 係 用 三 八 非 計 同 計 揚 根 機 隊
難 々 特 二 故 障 取 除 三 現 狀 二 於 然 々 又 當 機 隊 若 揚 八 取 除 令 格 々 令 計 八

揚 根 機 隊

電

<p>三〇四六 武穴基地 九方先</p>	<p>三〇四六 武穴基地 揚根入</p>	<p>三〇四六 武穴基地 揚根入</p>	<p>三〇四六 武穴基地 揚根入</p>	<p>三〇四六 武穴基地 揚根入</p>
<p>武穴機密第一三〇四六番電 特務四〇五號の調査に依り、三三三三番電に依り、左舷後部約三三三三番電に破壊され、残存機密セルヲ以テ應急修補中、取付不可能、兵官層等諸具ヲ陸揚場</p>	<p>武穴機密第一三〇四六番電 一、特務死ハ收獲詳細不明ナルヲ早急少尉之ハ故障原因ニ武穴基地 隊接糧中ニ協力セリ 二、死取ハ分散ニ圖リ注意セリ</p>	<p>武穴機密第一三〇四六番電 一、二〇四番電ハアノ二機ハ双発エンジン機、未張表探知、三個投下、 海中ノ中支取機、海安ハ航行中、特務死取四、五號ハ 船尾破損、補給生員一人首ニ傷重、四、五號ハ航行中、補給中</p>	<p>武穴機密第一三〇四六番電 一、陸軍ヲシテ陸揚場中機材取付機ニ度々口取投付機ヲ為シ延期ス 二、沙等取付機ニ陸揚場中修理後逐次取付中、一號ハ三號六號 十五、六番電ニ至リ、他中電</p>	<p>武穴機密第一三〇四六番電 揚根機密第一三〇四六番電 一、特務死取付機ニ陸揚場中機材取付機ニ度々口取投付機ヲ為シ延期ス 二、沙等取付機ニ陸揚場中修理後逐次取付中、一號ハ三號六號 十五、六番電ニ至リ、他中電</p>

<p>武官署地 揚根 一工場 多工場</p>	<p>武官署地 揚根 一工場 多工場</p>	<p>武官署地 揚根 一工場 多工場</p>
<p>三〇五五五 九〇六五五 武其機密第... 一〇五持死... 事ル大撤收... ヲ程度ニテ... 却ニ解体生... 三機員数及... 武官機密第... 一〇五持死... 事ル大撤收... ヲ程度ニテ... 却ニ解体生... 三機員数及... 武官機密第...</p>	<p>三〇五五五 九〇六五五 武其機密第... 一〇五持死... 事ル大撤收... ヲ程度ニテ... 却ニ解体生... 三機員数及... 武官機密第... 一〇五持死... 事ル大撤收... ヲ程度ニテ... 却ニ解体生... 三機員数及... 武官機密第...</p>	<p>三〇五五五 九〇六五五 武其機密第... 一〇五持死... 事ル大撤收... ヲ程度ニテ... 却ニ解体生... 三機員数及... 武官機密第... 一〇五持死... 事ル大撤收... ヲ程度ニテ... 却ニ解体生... 三機員数及... 武官機密第...</p>

<p>六〇九〇 九〇九〇 武定機</p>	<p>武定機 武定機 武定機</p>	<p>武定機 武定機 武定機</p>
<p>武定機 武定機 武定機</p>	<p>武定機 武定機 武定機</p>	<p>武定機 武定機 武定機</p>

<p>揚根ノ 安方</p>	<p>今度又度下浦ニ於テ民船團ノ襲撃外去三ノ武穴ノ流ヲ於テ民船五 隻ニ分ルル由軍政四ノ四ノ七號機設砲艇ヲ襲撃セラル事伴集ニ儘 ニ今後無防備ノ一般民船團ヲ航行ハ危險ト認ム之ハ対策私案 ハ軍需部又ハ陸軍部ノ中支助運所屬機動形艇等ニ民船ヲ万重ニ 使宛分配申航セラル事 右ハ民船等ニ制限ヲ受ルモ航行日數減減ニ依リ輸送力ニ大ナル影響 ナル可シ 右不可能場合ハ右民船ヲ相与兵力ノ警乗員ヲ乗取セラル事 六ノ</p>
<p>日六三 八三二五 揚根ノ 安方</p>	<p>（新兵トシテモレール搭載）宛近藤少尉 右度機密第々六三三番電 弁近藤少尉 一 特砲四ノ五號機設砲艇ノコトヲ確六五個頃入ニ四一三號ヲ機砲 又トシテ鐵道甲上ノ機設砲艇ヲ機設砲艇ノ機設砲艇ノ機設砲艇ノ機設砲艇 洋揚セシム旨ニ同形準備ヲ整備シ四三號ヲ前申トシテ。弁右度機密第 二 九日 日鉄形台ニ引揚ケ形作調査ノ事 三 特設砲艇二隻ハ形作引揚終了セバ後用物件搭載ハ上後取セラル事 九ノ機設砲艇ノ四四二五番電</p>

九方警備司令部第五号電
 九方警備司令部第五号電
 五號一三號三三號砲隊ヲ移次其地隊ニ配屬ス湖ノ其地隊指揮官ハ
 整備次第勅令ニ依テ可シ
 二本及漢口弁平定ノ中砲ヲ左通配屬ス
 三彈一〇彈石炭砲 五彈一〇彈方武穴
 三四五特砲四家鎮三敵機八機要ヲ受テ各隊砲隊ハ分散機裝機
 注意セヨ
 九方警備司令部第五号電
 特砲四〇號武穴其地隊ニ配屬ス一八三〇七江
 九方警備司令部官殿
 武穴其地隊指揮官殿
 昭和二十五年五月廿日
 一第四哨色有暇特砲四七號ハ書同避為地アル物有砲ヲクニニ〇山ニ
 三三尾山灯船附近ニ進歩自致スナク下江ニ途中中隊軍砲官場ヲ屬
 曳船第三三長運以下灯船ヲ流シテ各隊其地兵ヲ衛突セヨ
 二被電

電 文

<p>八百三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五</p> <p>九三〇 九二五</p>	<p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p>	<p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p>
<p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p>	<p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p>	<p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p> <p>九三〇 九二五 九二六 九二七 九二八 九二九 九三〇</p>

<p>九日二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五</p>	<p>九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五</p>	<p>九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五</p>
<p>九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五</p>	<p>九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五</p>	<p>九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五 九〇二〇五</p>

九基中砲面 蘇三、三三、三七特砲四二四。大衆一四四
 六二號艇 (計一)
 研基四三六六、八三三三三、二七、二二、六三
 勃基五、三三、一五
 二福井中尉六八八號日石基殘三〇號 (武穴迄) 及一四、七號
 三三、二七、二二、六三
 三後藤田中尉八特砲四二六號下江ノ際之ヲ率二且九三三キ
 四砲艇八着電ヲ忘ルル隊アリケル報出セヨ
 揚根機派第一〇〇八二四番電
 揚根司令第八號
 萬和第一第六船團千隻及九隻夫々十日及十五日上勢二同ケ
 護ハ弁ノ護ヲ警戒ニ因リ左ノ通ク見ム
 一警乗兵ニ更ニ二名程度揚根ヨリ派遣南キ着後八南警ヨリ
 派遣交代スルヲ携行ヨリ岩船機銃ハ銃手楊輝道會
 二各警戒隊機操官八同船團通過海舟駛ヲ派遣機位區域内江上
 後安不良箇計附近警戒ニ任セムベシ
 三後藤機附須形ヲ派遣護ヨリ力ヲ送テ護ヲ警戒ニ任セムベシ

〇日〇三〇
 揚根ノ
 九方警
 一〇日三二〇
 九方警
 安方警